年金

国民年金・厚生年金保険
老齢給付の裁定請求書の「事前送付」がはじまりました

社会保険庁では、年金請求者の利便性の向上や裁定請求漏れの防止を図ることを目的として、社会保険業務センターが管理している年金加入記録により、老齢基礎年金の受給要件が確認できた方に対し、年金加入期間などをあらかじめ印字した「裁定請求書」を年金開始年齢到達月の3か月前に、本人宛に送付することになりました。

送付対象者は、「年金の受給資格があり、60歳及び65歳で受給権が発生する方」としており、「裁定請求書」には、基礎年金番号・氏名・生年月日・性別・住所及び年金加入履歴などがあらかじめ印字されておられ、それぞれの到達月の3か月前に送付します。

また、60歳で受給資格が確認できない方には裁定請求の案内(はがき)を送付します。

平成17年10月から実施

(対象者)

- 60歳到達月の3か月前の送付は、昭和21年1月

2日以降に生まれた方。

- 65歳到達月の3か月前の送付は、昭和16年1月2日以降に生まれた方。

問い合わせ

松山西社会保険事務所

☎925-5105

保険医療

退職者医療制度を

ご存じですか？

長い間会社や役所などに勤め、厚生年金や共済組合、船員保険などから年金を受けられる方とその被扶養者で、国民健康保険の資格がある方が、老人保険制度の適用を受けるまでの制度です。

対象となる方

退職被保険者(本人)

- 国民健康保険に加入している(又は、これから加入する)方
- 老人保健制度の適用を受けていない方
- 厚生年金や各種共済組合などの年金(ただし国民年金を除く)を受けられ、その加入期間が20年以上、もしくは40歳以降10年以上ある方

る方

被扶養者となる方

退職被保険者と生活をともにし、おもに退職被保険者の収入によって生計を維持し、次の条件にあてはまる方。

- 退職被保険者の直系尊属、配偶者と3親等内の親族又は配偶者の父母と子
- 国民健康保険の加入者で、老人保健の適用を受けていない方
- 年間の収入が130万円未満の方

届出が必要です

年金証書が届いた日の翌日から14日以内に、年金証書・国保の保険証・印鑑を持参して、役場町民課保険医療係に届け出て「国民健康保険退職被保険者証」の交付を受けてください。

お医者さんにかかるとき

診療を受けるときは、「国民健康保険退職被保険者証」を医療機関の窓口へ提出して受診してください。

医療機関に支払う一部負担金は次のとおりです。

- 退職被保険者(本人) 入院・外来とも3割
- 被扶養者(家族) 入院・外来とも3割

※ 入院時の食事代と外来の薬剤にかかる一部負担については、一般の国保と同様に自己負担となります。

適用を受けなくなるとき

- 国民健康保険の資格を喪失したとき。
- 退職被保険者が老人保健制度の対象となったとき。(この場合は、国保の一般被保険者となります。)
- 退職被保険者本人の資格がなくなったとき。(被扶養者は、国保の一般被保険者となります。)

問い合わせ

役場町民課保険医療係

☎985-4107

議会事務局からのお知らせ

平成17年松前町議会第4回定例会(12月議会)の開催は12月6日(火)を予定しています。

問い合わせ

議会事務局 ☎985-4130

募集

自衛隊生徒募集

平成18年度の自衛隊生徒の募集が始まりました。

4年間のコースで、3年時に高校卒業の資格が得られ、大学(防大など)進学もできます。

受付

1月10日(火)まで

受験資格

15歳以上17歳未満の男子

試験日

1月14日(土)

試験場所

松山大学

試験科目

国語、社会、数学、理科、英語、作文

※ 公立・私立高校の試験科目と同じです。

詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ

自衛隊松山募集案内所

☎947-3040